

第35号

さぽ〜と

— 発 行 —

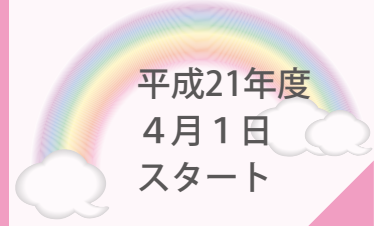
社会福祉法人 焼津福祉会
焼津福祉会を支える会

〒425-0088 静岡県焼津市大覚寺629
TEL(054)626-2839 FAX(054)626-2857
URL <http://www.yaizu-fukushikai.or.jp>



新体系に移行しました

平成21年度
4月1日
スタート



平成21年4月1日から焼津福祉会が経営する虹の家、ワークすばる、大井川寮が障害者自立支援法に基づく新体系の事業所に移行しました。

虹の家は「通所更生施設」から「生活介護」に、ワークすばるは「通所授産施設」から「就労継続支援B型」と「就労移行支援」の多機能型に、そして大井川寮は「入所更生施設」から「障がい者支援施設」に、それぞれ事業を変えました。

この度の移行により、既に新体系の事業所として運営している「すいせん」「ゆたか」「ゆりかもめ」「すぴか」を含め平成23年度末までに移行期限が定められていた知的障がい者を対象とした当法人の経営する日中系・居住系の事業所が全て新体系の福祉サービス事業所としてスタートしたことになります。

生活介護

虹の家

虹の家は、「通所更生施設」から「生活介護」に移行しました。

生活介護事業では、利用者に適した日常生活支援や軽作業等の生産活動、創作的活動、その他の日中活動の機会を提供することにより、身体能力、日常生活の充実、自立支援、社会参加の促進を図ることを目的としています。利用者の方が主体的に活動できるよう、活動に選択の幅を持たせ、日常生活の充実を目指しています。

対象者は、常時介護の必要な障がい程度区分3以上（年齢が50歳以上）の場合は障がい程度区分2以上）の方で、定員35名、現在員36名の方が契約し、利用されています。新しい制度の下、職員一同よりよいサービスが提供できるよう努力していきます。



就労継続支援B型

ワークすばる

就労移行支援

ワークすばるは、「通所授産施設」から「就労継続支援B型」と「就労移行支援」の多機能型事業所に移行しました。「就労継続支援B型」は個人に応じた生産活動や就労の機会を提供することにより生産活動にかかる知識や能力の維持向上及び社会的対応を図ることを目的としており、「就労移行支援」は就労に必要な知識及び能力向上を図ることを目的とし、就労に向けての支援を重点的に行います。定員は「就労継続支援B型」が40名、「就労移行支援」が6名です。

生産活動は近隣の企業からの請負作業が中心で、だしパックや液状調味料の袋詰め、化粧箱組立、導線差し込み、玩具等の解体分別、建築部品の組立等を行っており、独自の生産活動として名刺やハガキの印刷も行っています。また、就労支援としてハローワーク等の関係機関と連携し、職場体験の実施、就労場所の斡旋、就労後のケアを行っています。その他、円滑な人間関係の構築や社会的なマナーの習得等、就労後も自立した社会生活を営むことができるよう支援しています。



障がい者支援施設 大井川寮

大井川寮は、この4月に「知的障がい者入所更生施設」から「障がい者支援施設」に移行しました。

障がい者支援施設とは、夜間において、入浴、排せつまたは食事の介護などをを行うとともに、昼間において、入浴、排せつまたは食事の介護、創作的活動または生産活動（作業）の機会を提供する事業所です。大井川寮では、このうち日中活動を支援する部分を「生活介護事業」としました。夜間の支援は「施設入所支援事業」です。定員は、これまでと変わらず50名です。

新体系への移行に当たっては、利用者一人ひとりの障がい程度区分により施設の継続利用の可否が決定されます。利用者それぞれの出身地の市町で障がい程度区分の認定がなされました。その結果、継続利用でなくなった方々については、ご本人やご家族の意向により一部ですが近隣の共同生活介護事業所（ケアホーム）に前年度中に移り住むことができました。今後もし残りの方々についての移行先を検討していきたいと考えます。

なお、併設で行っている短期入所事業については、既に平成18年10月1日に移行していますが施設入所を希望している方が大勢おられ、待機となっている状況の中で、その需要は高まっています。それらに対応すべく努力していきたいと考えます。



ゆりかもめ *新生活*



ゆりかもめの利用者の皆さんが待ち望んでいた建物（増築部分）が完成し、4月から使い始めました。玄関を入ると広い訓練室、面談室、着替えや体調が悪くなった時に使用する静養室があり、目的に合わせて活用しています。また、身障用のトイレは広く使いやすくなっています。大きな窓から光が差し込み、室内は明るく、窓を開けると気持ちの良い風が入ってきて過ごしやすい環境です。

い、色々な面で不便を感じながら活動してきました。新しい建物ができ2つの建物を使用することで、利用者の皆さんのペースに合わせたグループでの活動ができるようになります。活動の選択の幅が広がりました。



これから新たな気持ちで、利用者の皆さんが主体的に活動できるように、職員一同努力していきたいと思っています。皆さん、新しくなったゆりかもめを是非一度見に来てください！



和田作業所の閉所について

和田作業所は、平成2年11月に小規模授産所として市内田尻北に開設しました。この間、定員19名の小規模通所授産施設に移行し、多くの方々に利用していただきましたが、建物の老朽化及び障害者自立支援法による新事業体系への単独事業所としての移行が困難となり、平成21年3月31日をもって閉所いたしました。

和田作業所は、建物が生活寮と併設した形になっており、通所される方々とともに生活寮を利用されている方の働く場所となっていました。朝は全員で富士山と駿河湾を眺めながら和田浜の堤防を散歩し、日中はハンガーの組立や鯉節パックの袋詰め等の作業に取り組みました。少人数の施設でしたが、いつも笑いの絶えないアットホームな雰囲気が自慢でした。

平成20年2月には建物の解体撤去のため市内三ヶ名に移転することとなり、利用者の皆様には最後までご迷惑をおかけしました。閉所後の進路先については一人ひとりの希望を伺い、「空と大地と」「すいせん」「ワークすばる」の

3つの事業所にそれぞれ通うことになりました。新しい事業所に行っても和田作業所での経験を生かして、充実した毎日を送ってくれると思います。



音楽療法

ゆたか

ゆたかでは、2ヶ月に1回講師の方に来ていただき、福祉会館の大広間で音楽療法を行っています。一人ひとりに声をかけながらの挨拶の歌から始まり、みんなで思いつき大きな声を出す、音楽に合わせてタッチングをする、タイコ・ツリーチャイム・タンバリン等での合奏、いろいろな事をします。特に、思い思いの楽器を手にする時間では、自分で音を出すことの楽しみもあり、好きな楽器をアピールする人、真剣な顔でタイコをたたく人、笑顔いっぱい楽器を振る人…。いつもとは違う顔がみられることもあります。



世界で一つの作品

花・はな

利用者の皆さんは、毎日楽しみながら創作活動にうちこんでいます。今年は、2010年のカレンダーを月ごとの季節感のある貼り絵を用いて作っています。他にも、団扇作りやビーズアクセサリ、和紙を使った作品、張子の作成も計画しています。手先のリハビリを兼ねながらも、利用者さん同士楽しい会話をしながらの創作活動では、時間が経つのも忘れて集中します。同じものでも個性的で世界でたったひとつだけの作品が出来上がります。



利用者の皆さんは、毎日楽しみながら創作活動にうちこんでいます。今年は、2010年のカレンダーを月ごとの季節感のある貼り絵を用いて作っています。他にも、団扇作りやビーズアクセサリ、和紙を使った作品、張子の作成も計画しています。手先のリハビリを兼ねながらも、利用者さん同士楽しい会話をしながらの創作活動では、時間が経つのも忘れて集中します。同じものでも個性的で世界でたったひとつだけの作品が出来上がります。

「すいせん」の歌

すいせん

生活介護すいせんでは、毎月一回「音楽」を行っています。「翼をください」などの曲に合わせて歌ったり、いろいろな楽器を思い思いに鳴らしています。音楽に合わせて楽しく体を動かしたり、曲に聞き入ってうっとりしたり…。どの利用者さんも笑顔いっぱい時間を過ごしています。利用者さんが作詞した「すいせん」の歌の練習にも励んでいます。



小さなコックさん

ポプラ学園

子どもたちの好きな活動のひとつにクッキングがあります。この日はカレーを作りました。みんなエプロンと三角巾を



つけて気持ちは小さなコックさん！いろいろな野菜を見て、さわって、包丁で切って、お鍋からのおいしそうな匂いにわくわくドキドキ。もちろん、できあがったカレーはみんなに残さず食べました。五感を存分に使って楽しい時間を過ごせました。

日々の様子

「めぐみワク・わく」の開設

養護老人ホーム「慈恵園」

慈恵園の利用者の方々は、周りの人達に役立つことや身体を動かし、自分達が気持ちよく生活できる喜びを得ることが、生きがいに繋がり、自立した生活を送る大きな力となります。また、『慈恵園では比較的若い方(六十歳後半～)の入所があり、身体を動かすことで機能低下を防ぎ、体調維持を図ること』『リハビリ公園の管理依頼もあり、園内だけでなく外の仕事も増えてきていること』以上のことから低所得者対策の一つとして、労働に対しポイント制の報酬を与える。という趣旨で、「めぐみワク・わく」を創設しました。

「めぐみワク・わく」は、労働に対して報酬を与える人材バンク的なものです。希望者のみ登録します。園で示した仕事をするか、自分で選んで承認された仕事をするか、各自でできる仕事を行います。そして自分自身でポイントカードに印をつけ、一ヶ月ごとにポイントを集計し、次月の月初めに現金で支給されます。自分で管理・集計する事が難しい入所者には、支援員が援助していきます。



平成 20 年度 苦情 受付 ・ 解決 状況

1 苦情受付・解決件数

施 設 名	受付件数	解決件数	未解決件数
ポ プ ラ 学 園	4	4	0
虹 の 家	8	8	0
大 井 川 寮	11	11	0
慈 恵 園	32	32	0
す い せ ん	6	6	0
ゆ た か	20	20	0
ゆ り か も め	9	9	0
す び か	9	9	0
花 ・ は な	2	2	0
ワ ー ク す ば る	2	2	0
和 田 作 業 所	3	3	0
色えんぴつ・くれよん	3	3	0

2 苦情の主な内容

- ①介護・支援の内容に関わる事項
 - ・意思を尊重した声をかけてほしい
 - ・外出時の身だしなみに気をつけてほしい
 - ・他の利用者との関わりに注意して環境を整えてほしい
- ②個人の嗜好・選択に関する事項
 - ・朝食は選択制にしてほしい
 - ・小づかいは希望する日にもらいたい
- ③施設設備に関わる事項
 - ・給湯器の温度調節ができないので直してほしい
 - ・玄関ドアからすきま風が入るので直してほしい
 - ・暖房を入れる時間と継続の時間を臨機応変にしてほしい
- ④他の利用者との人間関係
 - ・共同のテレビを見る時は、独占しないでほしい
 - ・他の利用者にロッカーやカバンをあけられてしまう
- ⑤その他
 - ・園児が駐車場で走ったり遊んだりするため危険である
 - ・全館に流す音楽はボリュームに配慮してほしい



尚、今年度の各施設・事業所の苦情については、苦情解決第三者委員会及び県運営適正化委員会に申し出た苦情内容は、ありませんでした。

平成20年度焼津福祉社会決算の概要

社会福祉法人焼津福祉社会本部会計及び施設会計の平成20年度決算について、平成21年5月28日に開催した理事会・評議員会で承認されましたので報告いたします。なお、財務諸表の詳細につきましては、本部又は施設において開示しておりますので、閲覧される方は申し出てください。

貸借対照表（全体）

平成21年3月31日現在

資産の部		負債の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産	275,573,680	流動負債	73,611,990
固定資産	1,134,917,851	固定負債	105,213,256
		負債の部合計	178,825,246
		純資産の部	
		基本金	107,854,620
		国庫補助金等特別積立金	604,971,258
		その他の積立金	239,005,759
		次期繰越活動収支差額	279,834,648
		純資産の部合計	1,231,666,285
資産の部合計	1,410,491,531	負債・純資産の部合計	1,410,491,531

財産目録（全体）

平成21年3月31日現在

勘定科目	金額
1. 資産の部	
(1)現金預金	168,184,823
(2)未収金	102,015,273
(3)立替金	3,227,500
(4)前払金	2,146,084
(5)建物	838,263,152
(6)基本財産特定預金	1,000,000
(7)その他の固定資産	295,654,699
資 産 合 計	1,410,491,531
2. 負債の部	
(1)未払金	57,233,629
(2)預り金	16,378,361
(3)設備資金借入金	94,598,721
(4)引当金	10,614,535
負 債 合 計	178,825,246
差引純資産	1,231,666,285

資金収支決算書（全体）

自 平成20年4月1日
至 平成21年3月31日

勘定科目	金額
就労支援事業活動による収支	
就労支援事業収入計	10,144,056
就労支援事業支出計	10,070,034
就労新事業活動資金収支差額 (1)	74,022
経常活動による収支	
経常収入計	762,412,429
経常支出計	690,762,669
経常活動資金収支差額 (2)	71,649,760
施設整備等による収支	
施設整備等収入計	24,530,330
施設整備等支出計	50,846,642
施設整備等資金収支差額 (3)	△ 26,316,312
財務活動による収支	
財務収入計	21,707,736
財務支出計	43,961,804
財務活動資金収支差額 (4)	△ 22,254,068
当期資金収支差額計 (5)=(1)+(2)+(3)+(4)	23,153,402
前期末支払資金残高 (6)	178,808,288
当期末支払資金残高 (7)=(5)+(6)	201,961,690

経 営 施 設

平成21年3月31日現在

障害の種別	施設名	利用定員
知的障害児(者)施設 12 施設	ポプラ学園 虹の家 ワーク すばる ゆたか ゆりかもめ 和田作業所 すびか 大井川寮 すいせん 色えんぴつ くれよん 短期入所大井川寮	278
身体障害者施設 1 施設	花・はな	19
養護老人施設 1 施設	慈恵園	60
生活支援センター 1 カ所	わおん（相談・援助・指導）	—

職員の状況

平成21年3月31日現在

区 分	人 員
正 規 職 員	89
臨 時 職 員	72
計	161

※「苦情申出窓口」の設置について

各施設では、利用者からの福祉サービスに係わる苦情に対する受付窓口を設置し、苦情解決体制を整えています。

詳細は、施設にお問い合わせ下さい。

※「個人情報開示等申出窓口」の設置について

法人本部・各施設では、個人情報保護に係わる開示・利用停止・訂正に対する受付窓口を設置し、個人情報保護体制を整えています。

詳細は、法人本部又は施設にお問い合わせ下さい。

みんなの心

《寄付金・寄付物品》協力者《

青島勝夫
青島ポンプ工業(株)
青野桂一
池谷 章
池谷金苗
石野廣秋
石原十四男
英和学院
小田佳苗
加藤四郎
C A V S (カーブス)
ギフトショップさふらん
(株)久保田塗装店
グループききよう
孝道山マイトリ
近藤美由紀
J A 大井川ローンセンター
杉山輝男
杉山泰司
杉山安代
鈴勝(株)
高橋機械産業
玉谷美和子
ちきり清水商店(株)
トリニアロエ
中野希仔子
中野祐二
仁藤まさ子
法月典子
萩原毅代志
福永貞巳
宮原亮子
焼津市菓子組合青年部
焼津市仏教会
焼津市立豊田小学校6学年部PTA
焼津神社

焼津竹細工教室
焼津ライオンズクラブ
八木金夫
八木康雄
ヤマカワ菓子店
山田しず江
山田節子
(財)養鰻振興基金のぼり会
横山花園
和紙工房
渡辺ふとん店

《招待》

大井川高校(クリスマス会)
静岡県社会福祉協議会(サッカー観戦チケット)
静岡県知的障害福祉協会(サッカー観戦チケット)
焼津市民吹奏楽団(定期演奏会)

《ボランティア》

青木恵子 青木典子
明るい社会づくり運動焼津地区協議会
有ヶ谷晴代 池谷佳代子
池端友哉 石川志郎
石川裕美 石野邦代
伊藤舞香 稲葉大輔
大石直紀
大富公民館コーラス部
大橋道代
大村公民館民謡教室
小川桂子 小川昌美
落合圭子 掛川新緑会
梶尾信之 片山さち枝
金田雅行 川口菜摘
河原崎秀子 川村祐介
草ヶ谷由美 けい美容室
小坂橋道代 小長谷唯織
小林美紀 小林慶美
斎藤祐輝 佐藤泰子
佐藤良祐
静岡家庭教育サポート協会
静岡銀行黒潮会

正傳院住職 畑中道雄
杉山安代 鈴木幸江
すみれの会 高橋秀子
塚崎喜美雄
月岡さくら一座

豊田野球スポーツ少年団
長島美恵子 永田歯科医院
中野富士恵 萩原初枝
萩原佳子 橋本雄介
服部武子 母膳
早川日出子 原川洋子
パンビタミン
ピッターバット ひまわりの会
ビューティー・ハラキ
福地かよ 藤間藤美津

ボランティア21
増井一英 増田佐和子
松垣愛理 松永洋子
三神正枝 見崎平八
宮島久美 三輪淑乃
村松あずさ 村松真寿江
望月美代子 森野悠朴

焼津漁業協同組合葬祭サービス
焼津公民館マジック教室
焼津市大井川赤十字奉仕団
焼津仏教会

焼津市民生児童委員協議会焼津第2地区
焼津市立大村中学校LSS
焼津市立焼津西小学校4年生
焼津中央高校生徒会

焼津美穂 藪崎阿希子
山田要治 山川桂子
吉田悦子 薬科喜久代

(平成20年12月から
平成21年5月まで
(以上敬称略))



募集しています

グループホームすぴか

世話人

夕方5時〜翌朝9時までの家事援助等
地域の中での暮らしを支えていただける方を募集しています。

生活支援員

土・日・祝日の11時〜13時、昼食支援や買い物

余暇活動のボランティアさん

問合せ 生活支援センター「わおん」 担当 村松
Tel 626-2877

障がい児放課後児童クラブボランティアさん

子どもと楽しく遊んでください。短時間でも大歓迎
問合せ 「色えんぴつ」 担当 川崎
Tel 627-2571

作業等ボランティアさん

園芸や清掃、また生活活動や手芸等のお手伝い
問合せ 「すいせん」 Tel 662-0036
「ゆりかもめ」 Tel 623-9464

職場実習先を紹介してください

利用者の就労支援や生産活動支援の一環として、一般事業所での職場体験実習を計画していきますので受入をしていただける事業所がありましたらご連絡ください。

問合せ 「ワークすばる」 Tel 620-8790
「すいせん」 Tel 662-0036

焼津福祉会を 支える会だより

支える会にご入会を

日ごろは、支える会の事業に對しまして、ご支援を賜り深く感謝申し上げます。

この会は、焼津福祉会の事業に理解と関心を持ち、後援活動を行うことを目的として、昭和62年4月に発足し、今年で23年目を迎えます。

この間、多くの方々の善意に支えられ、焼津福祉会の発展のために寄与してまいりました。

会費のうち、毎年度一定額を焼津福祉会へ寄附し、利用者のサービス向上としております。

障害者自立支援法の施行により、障がい者施設は、厳しい経営環境に置かれているのが現状です。

障がい者が自立して、共生できる地域社会の実現を目指し、焼津福祉会の更なる発展のため、ご支援をいただきたく、支える会へのご入会をよろしくお願い申し上げます。

平成20年度 焼津福祉会を支える会 収支決算報告

平成20年4月1日～平成21年3月31日

(収入の部)		(支出の部)		単位	円
科目	金額	科目	金額		
個人会員	1,427,208	事業費	2,500,000		
法人団体会員	840,357	印刷製本費	143,500		
募金瓶	116,573	通信運搬費	81,520		
利息	2,321	需用費	0		
前年度繰越金	2,350,288	雑費	34,130		
		合 計	2,759,150		
合 計	4,736,747	次期繰越金	1,977,597		

※募金瓶回収 15件

※事業費支出2,500,000円は(福)焼津福祉会への寄付金です。

会員の推移

年度	会員数
H14	865
H15	689
H16	955
H17	886
H18	894
H19	842
H20	798

なお、入会につきましては、皆様方のご意志によりまして、随時、その都度ご入会を頂いております。継続してご入会をお願いいたします。

お知らせ コーナー

障がい者ふくし相談会

障がい(身体・知的・精神・その他)をお持ちのご本人・保護者の方からの相談を受け付けます。生活全般・福祉サービス・障がいについてなど、お気軽にご相談ください。焼津市より事業委託を受けている相談支援事業所相談員(※・生活支援センターわおん)がお話を伺います。

日時

第1月曜日 13:00～16:00 (大井川地区)

第3月曜日 13:00～16:00 (焼津地区)

※第3月曜日が祝日の場合は、翌火曜日

*1回1時間程度 要予約

場所

第1月曜日 大井川サービスセンター 会議室

第3月曜日 総合福祉会館ウエルシップやいづ 3F小会議室

相談会・実施日時

	大井川地区	焼津地区
8月	3日	17日
9月	7日	24日
10月	5日	19日
11月	2日	16日
12月	7日	21日
1月	4日	18日

〈問合せ・予約受付〉

大井川地区…大井川サービスセンター

担当…塚本 054-6662-0548

焼津地区…生活支援センター わおん

担当…阿部 054-626-2877

◆編集後記◆

毎日のように新型インフルエンザの報道がされています。ドラッグストアやスーパーからマスクがなくなるといった状況に、昭和のオイルショックを思い出した方もいたと思います。各事業所、今まで以上に手洗い、うがいの徹底を図っています。

さて4月より自立支援法に基づく新体系に3つの事業所が移行しました。紙面を通して、各事業所の取り組み、利用されている方の活動の様子を皆様に紹介させていただきます。

今後共、焼津福祉会一同、一生懸命がんばりたいと思います。地域の皆様のご理解ご協力よろしく願います。